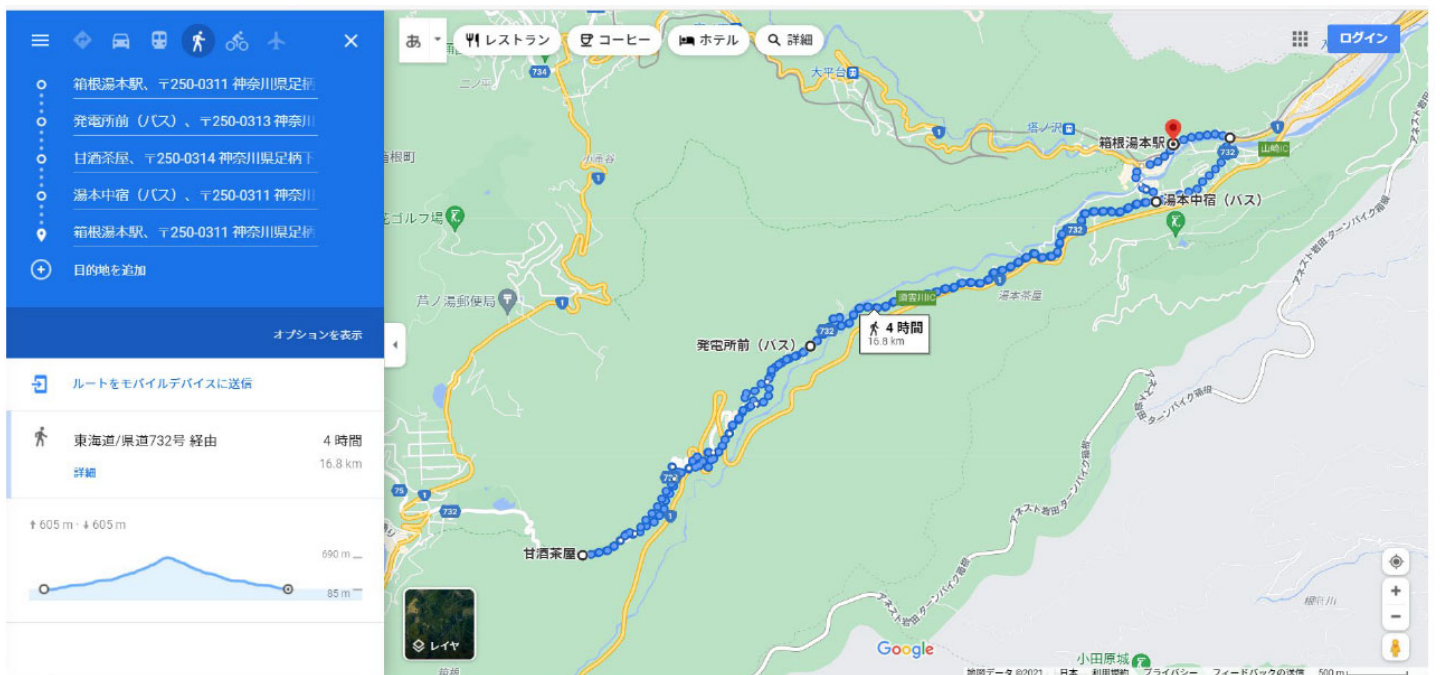


神奈川・静岡 1～5

《神奈川・静岡-1 箱根旧街道 寄木細工と石畳トレッキングツアー》

項目	内 容	説 明
ツアー名	箱根旧街道 寄木細工体験と石畳トレッキングツアー	<ul style="list-style-type: none"> ・江戸時代に整備された石畳の箱根旧街道をトレッキング ・箱根名物の寄木細工作りを体験 ・昔ながらの風情の茶屋で昼食 ・地元の銭湯で昭和レトロの雰囲気味わう（希望者のみ）
対象・目的	◎アドベンチャーツーリズム	<ul style="list-style-type: none"> ・「自然とのふれあい」 ・「江戸時代の日本人の交通を体感」 ・「伝統文化の体験」
参加条件	<ul style="list-style-type: none"> ・トレッキングとしては初中級レベル ・トレッキングに適した服装（特に靴） ・銭湯入浴の準備（希望者のみ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・初中級レベル＝多少の高低差と、連続して1時間程度の距離を歩ける ・一部滑りやすいところもある石畳の上を歩くのに適した滑りにくく履きなれた靴（登山靴の必要性は無い）
ツアーの出発地 交通機関	<ul style="list-style-type: none"> ・新宿駅西口 ロマンسカー券売所前集合（集合時刻 7：45） ・交通 ロマンスカーで1時間23分 8：00 発→9：23 着 	<ul style="list-style-type: none"> ◎代替交通機関 ・新幹線と小田原からバス ※現地集合コースも設定可能（現地集合時： 箱根湯本駅 9：30 集合）
ツアーコースの概略	<p>新宿～（ロマンスカー）～箱根湯本～（バス）～発電所前～箱根旧街道（石畳トレッキング）～畑宿寄木会館（寄木細工体験）～甘酒茶屋～（バス）～湯本中宿（銭湯 弥坂湯入浴）～（徒歩15分）～箱根湯本</p> <p>・箱根湯本から発電所前バス停 路線バスで13分 9：45 発→9：58 着</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・江戸時代に整備された石畳の街道を歩きながら、先人の道路整備技術や交通手段に思いをはせる ・箱根名物の寄木細工のコースター作りを体験し、土産物購入も楽しめる ・昔ながらの風情のある佇まいの甘酒茶屋で、江戸時代の人々の旅情を感じながらの昼食 ・湯本中宿に戻り、地元の方に人気の銭湯（温泉）で昭和レト

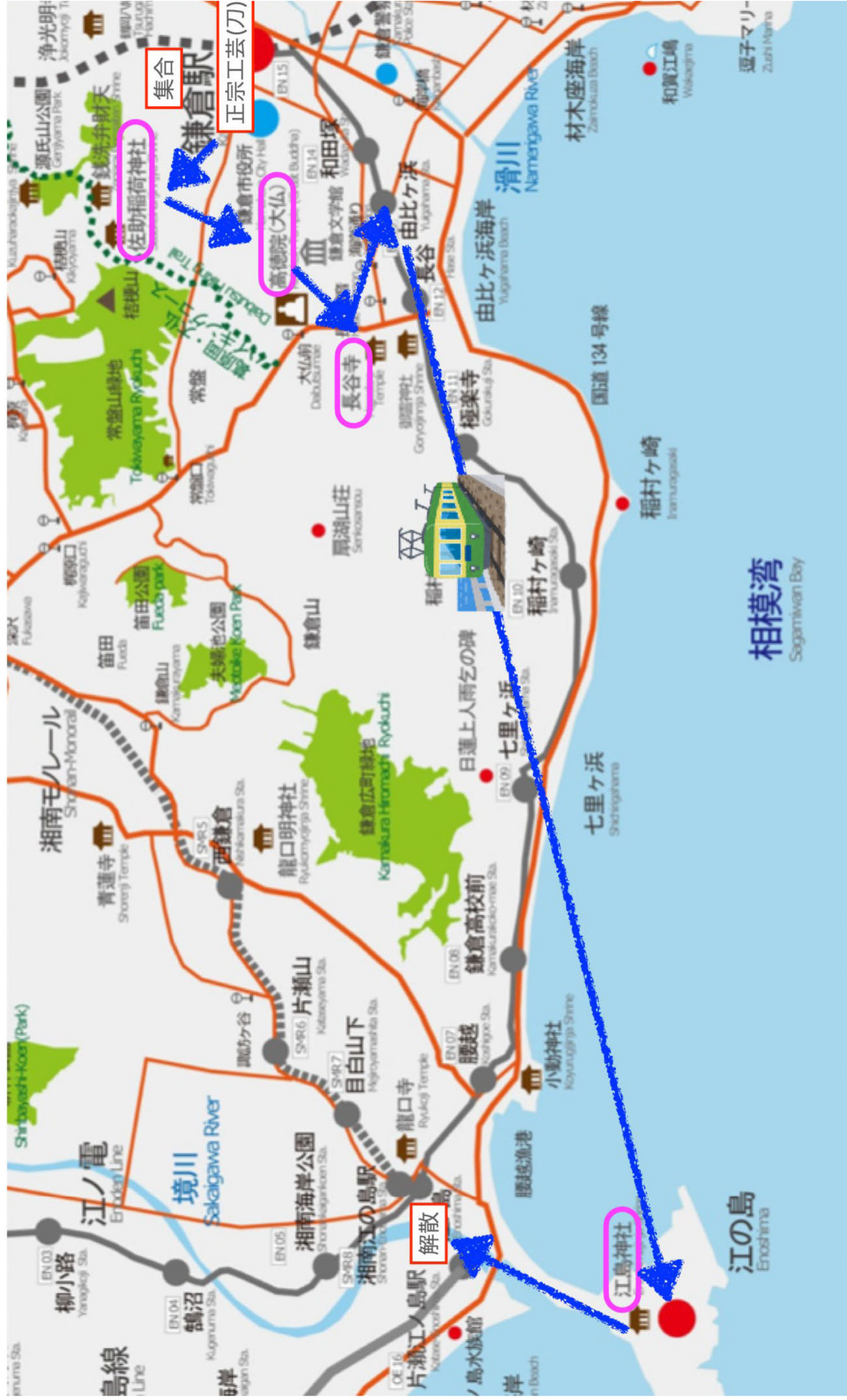
	<ul style="list-style-type: none"> ・トレッキングにて畑宿（約 45 分） 畑宿寄木会館にて寄木細工体験（約 30 分） ・トレッキングにて甘酒茶屋へ（約 45 分） ・甘酒茶屋にて昼食 ・甘酒茶屋からバスで湯本中宿へ 13：40 発→13：58 着 ・湯本中宿にて銭湯入浴（希望者のみ） ・湯本中宿から徒歩で箱根湯本へ（約 15 分） ・箱根湯本～ロマンスカーにて新宿へ 15：37 発→17：07 着 	<p>ロの雰囲気に触れながらトレッキングの汗を流す</p> <p>・現地箱根湯本解散も可</p>
交通費	<ul style="list-style-type: none"> ・新宿～箱根湯本間：片道 2,330 円 往復 4,660 円（指定券込み） ・バス代：870 円（往路 340 円+復路 530 円） 	<p>←各自払い</p> <p>←バス代はツアー料金に含む</p>
入館料	寄木細工作り体験 900 円(税込み)	畑宿寄木会館
オプションツアー	銭湯（温泉）入浴料 650 円	弥坂湯（箱根湯本温泉）
希望ツアー料金	15,000 円/人	バス代、寄木細工体験料を含む（箱根湯本までの往復交通費、昼食代、オプションの入浴料は含まず）
最小・最大催行人数	2 人より催行（最大 6 名まで）	トレッキング中の安全確認、昼食場所、バス乗車、オプションの銭湯の規模等を考慮し最大 6 名とした
希望ガイド料	基本料金 25,000 円/ツアー	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様 2 名まで ・1 名追加毎にプラス 2,500 円
協力者の募集の有無	募集する	・体力に自信があること
TJT への希望	<ul style="list-style-type: none"> ・プロモーション動画の製作 ・ツアー料金等の設定金額についての助言 	



《神奈川・静岡-2 鎌倉 & 江の島 満足100%欲張りツアー》

項目	内 容	説 明
ツアー名	鎌倉&江ノ島 満足 100%欲張りツアー Kamakura&Enoshima with 100% satisfaction - Let's go greedy!	・ウオーキングツアー(一部電車) ・寺社巡り-佐助稲荷、大仏、長谷寺、江島神社 ・江の島ヨットハーバー ・文化ー正宗工芸(日本刀) ・グルメーたい焼き(なみへい)
対象・目的	◎アドベンチャーツーリズム ◎持続可能な観光(SDGs)	・「自然とのふれあい」 ・「文化交流」 ・「フィジカルなアクティビティ」の3要素を含む
参加条件	参加者は初級向けレベル2	レベル2 平地と多少の行程差があっても歩ける人
ツアーの出発地 交通機関	鎌倉駅西口(時計台前)からウオーキング	由比ヶ浜ー江ノ島は江ノ電利用
ツアーコースの概略	鎌倉駅西口ー正宗工芸 ー佐助稲荷	日本刀の説明
交通費	江ノ電(由比ヶ浜-江ノ島) 260 円	東京駅から鎌倉駅まで 940 円
入館料	高德院(大仏) 300 円 長谷寺 400 円	
オプションツアー	鏑木清方記念美術館(日本画) 200 円 鎌倉歴史文化交流館 300 円 江ノ島シーキャンドル(展望灯台)500 円	
希望ツアー料金	基本料金 10,000 円/人	※江ノ電料金 260 円含む 入場料を含む
最小催行人数	2 名	・お客様 2 名まで ・お客様 1 名追加毎 2000 円追加
希望ガイド料	15,000 円	
協力者の募集の有無	募集する	鎌倉を説明できる方
TJT への希望		

鎌倉 ルートマップ



《神奈川-3 大山トレッキング&野点体験ツアー》

項目	内 容	説 明
ツアー名	大山トレッキング&野点体験ツアー (大山登山、阿夫利神社参詣、足柄茶やコーヒーの野点)	・東京郊外、都心から2時間以内で到達できる自然・歴史・文化あふれる観光地 ・トレッキングとアウトドア喫茶で心身をリフレッシュ
対象・目的	◎アドベンチャーツーリズム ◎持続可能な観光(SDGs)	・「自然とのふれあい」 ・「文化交流」 ・「フィジカルなアクティビティ」の3要素を含む
参加条件	・登山者としては、初級向けレベル3 ・トレッキング愛好者 ・登山歴はなくても、ジョギング・サイクリング等フィジカルなスポーツ習慣を持つ者 ・服装規定を守る者	・雨具、昼食、ドリンクなどの装備を入れた7キロ程度のザックを各自持参すること ※昼食については、道中の店で食べることも想定
ツアーの出発地 交通機関	・小田急線新宿駅集合 ・交通（ロマンスカー） 新宿駅 7:15→伊勢原駅 8:08 快速急行・急行は多数運行	◎代替交通機関 ・東名ハイウェイバス (東京駅八重洲口→伊勢原バス停) ・JR 東海道線で平塚駅下車、バス利用 ※伊勢原駅集合コースも設定可能
ツアーコースの概略	・伊勢原駅からバス+ケーブルカーで大山阿夫利神社へ ・そこから山頂を往復（昼食と休憩を含めて約5時間） ・途中、山頂や見晴台で昼食、野点休憩 ・15～16時に伊勢原駅で小田急線に乗せ込んで解散	・大山（標高1252m）は、古くから山岳信仰の対象として知られ、江戸時代には近郊の行楽地として数多くの方が信仰登山に訪れた。 ・大山阿夫利神社の祭神「大山祇大神」は、富士山本宮浅間大社の御祭神「木花咲耶姫」の父親であり、江戸時代には両者を参詣する「両詣り」が大流行した。 ・ゴッホ「タンギー爺さん」には、歌川広重の「富士三十六景」の相模川が描かれており、その背景に富士山と大山が描かれている。 ・神奈川県の特産品「足柄茶」は関東大震災の復興として栽培が始まり、丹沢・大山から箱根にかけての山麓で栽培されている。 ・大山は「雨降山」（雨乞いの山）として知られているが、実際丹沢・大山山麓は雨や霧が多く、また土壌も水はけが良いためお茶の栽培に

		適している。
交通費	2520 円 (丹沢大山フリーパス)	各自支払い 又はツアー料金に組み込み
入館料	なし	なし
オプションツアー	吉川醸造 (日本酒テイスティングと買い物)	・市内唯一の酒蔵。最近経営者が代わり、新ブランド「雨降」(大山の別名)を立ち上げた。フランスの酒コンクールで好成績を収めるなど頑張っている。 ※大山からの公共交通の便が悪いことが課題。
	宿坊での手作り豆腐体験と夕食	・大山は江戸時代から豆腐が有名。湧水の硬度がやや高いため食感がしっかりしている。 ・豆腐はヘルシーフードとして欧米でも知名度が高まっている。
希望ツアー料金	20,000 円	
最小催行人数	2 名	※最大 4 名
希望ガイド料	基本料金 16,000 円	・お客様 2 名まで ・お客様 1 名追加ごとに 4000 円追加
協力者の募集の有無	募集する	・協力者としては、登山経験があること。 ・体力に自信があること。
TJT への希望	・ツアーづくりの助言 ・山岳に関する研修の実施 ・プロモーション用の動画の制作	

以下の写真は全て自ら撮影したものです。



伊勢原市内から望む大山、丹沢山系、富士山



大山山頂



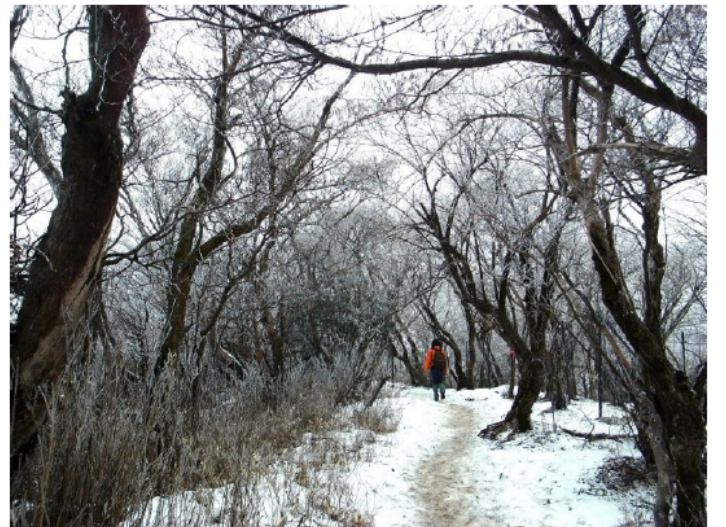
山頂からの眺望（相模湾方面）



大山阿夫利神社



紅葉（阿夫利神社付近）



冬の霧氷



吉川醸造



吉川醸造の日本酒「雨降」

マップ

出典：大山ケーブルカーウェブサイト

<https://www.ooyama-cable.co.jp/map/>



(参考) お茶・コーヒーの野点体験について

- ・ツアーでは、地元産の足柄茶を基本としつつ、お客様の要望に応じてコーヒーに対応することを想定しています。
- ・阿夫利神社でゲストと一緒に「大山名水神泉」を汲み、道中の眺望が良い場所（山頂、富士見台、見晴台など）でお茶又はコーヒーの野点を行います。
- ・山でコーヒーを淹れることは慣れており、これまで槍ヶ岳など北アルプス、丹沢・大山、各地のキャンプ場など、様々な場所でコーヒードリップを楽しんできました。
- ・二年前の足和田山トレッキングガイド（オランダ人VIPグループ）の際、サプライズで山腹の展望台でコーヒーを淹れたところ、非常に感激されました。
- ・お茶についても、アウトドア用の急須や茶器を保有しており、足柄茶の緑茶、ほうじ茶、紅茶を購入し、外での美味しい淹れ方を研究しています。

以上

《神奈川・静岡-4 日本の開国と浮世絵の料亭》

項目	内 容	説 明
ツアー名	日本の開国と浮世絵の料亭	<ul style="list-style-type: none"> ・三溪園で開国前の古い日本の建築を見る。 ・三溪園で開国前後の風景の違いを見る ・横浜開港資料館で開国前後の風景の違いを比較する。開国前後の進歩を実感していただく。 ・浮世絵に書かれた料亭（旧さくらや、現田中屋）を訪問し、料亭内の伝統建築を鑑賞し、会席料理を頂く
対象・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・モノ消費からコ消費 ・文化交流 	<ul style="list-style-type: none"> ・「自然とのふれあい」、「文化交流」、 ・「フィジカルなアクティビティ」（食事）の3要素を含む
参加条件	老若男女全て可	
ツアーの出発地 交通機関	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜駅集合 ・バスで三溪園へ ・バスで開港資料館付近へ ・電車で横浜駅へ ・横浜の料亭で食事 	
ツアーコースの概略	9時30分：横浜駅集合 ～10時：バスで三溪園 ～12時：三溪園案内 ～12時30分：バスで	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜三溪園で、日本の伝統建築、伝統庭園を鑑賞。 ・三溪園の外の風景が如何に変わったかを、三溪園ができる前の風景写真を見せて、現在の風景と比較する。

	<p>横浜中華街 ～13時30分：昼 ～14時：中華街散策 ～16時30分：横浜開港資料館他、横浜の名所を見学 ～17時：電車で横浜駅に移動 ～17時10分：徒歩で田中屋に到着 ～19時：夕食</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜開港資料館で、その場所の当時の絵と、現在を比較する。 ・横浜名所の中華街、関帝廟、神奈川県庁、開港記念館、横浜税関、山下公園、横浜税関、を見る。 ・横浜駅近くの料亭「田中屋」は、東海道53次の神奈川宿で描かれている、「さくらや」であり、現在も営業している。料亭内は、日本旅館風であり、坂本龍馬の妻、おりょうさんが中居として働き、また、西郷隆盛、ハス、伊藤博文なども訪れている。 <p>田中屋の女将さんの話では、田中屋の室内の雰囲気、料理は、外国人に非常に喜ばれていたとのこと。</p>
交通費	660円	220円 X2 + 170円
入館料	700円/1人	
オプションツアー	横浜ラーメン博物館、カップヌードルミュージアム	
希望ツアー料金	25000円	入館料（700円）、会席料理（13650円）を含む
最小催行人数	1人	
希望ガイド料	10000円	
協力者の募集の有無	募集する	
TJTへの希望	<ul style="list-style-type: none"> ・ツアーづくりの助言 ・研修の実施 ・プロモーション用の動画の制作 	

2. 個別の補足説明

* 三溪園（開園前と現在）





* 横浜開港記念館（開港当時と現在）



* 横浜中心部の名所



* 料亭「田中屋」の浮世絵と現在



坂本龍馬の妻、おりょうさんが中居として働いていた。西郷隆盛、伊藤博文、高杉晋作、米公使ハリス、夏目漱石など、多くの有名人が訪れた。それらに関する写真が数多く、料亭内に飾ってある。

10/16の、女将さんへの取材：

* 以前は外交人客も多く、特に、中国のお客様は、2万円コースが多く、外国人に対しては、料金設定に問題はない。

* 特に中国の方に、料亭内の、日本の昔ながらの伝統的な造りが非常に好評である。



《神奈川・静岡-5 河津桜と天狗の寺最乗寺》

項目	内 容	説 明
ツアー名	河津桜と天狗の寺最乗寺	2月は旅行閑散期だが比較的天候は安定していて、富士山を他の季節よりはっきり見ることが出来る。また、食事後山間の古刹最乗寺を散策 2月中旬から3月初旬限定(河津桜の花期に準ずる)
対象・目的	どんな方でも、ただし最乗寺は階段があるので足の悪い方には厳しい。旅行閑散期に密を避け桜と景色を満喫	自然とのふれあい 日本古来の伝説宗教に触れる
参加条件	軽いハイキング。特に条件はなし、足の悪い方は避けたほうがいい	歩くので歩きやすい服装および靴、山間は寒いので上着を持参した方がよい
ツアーの出発地 交通機関	横浜駅北東口 高速バス羽田～箱根桃源台行き東名松田下車。シャトルバス、路線バスを乗り継ぐ	代替交通機関 小田急小田原線 新松田駅北口を出て、徒歩約25分 御殿場線 松田駅北口を出て 徒歩約20分 新松田駅からタクシーで約820円(道路状況で変わります)
ツアーコースの概略	軽いハイキング西平畑公園で河津桜を満喫後シャトルバス路線バスを乗り継いで大雄山駅で昼食、(バスの時間によって松田駅周辺で食事)大雄山駅からバスで最乗寺へ、最乗寺散策のあと大雄山駅に戻り小田原まで大雄山線で戻	西平畑公園は300本以上の河津桜があり同時期に菜の花も満開になる。天気の良い日は富士山がよく見え、桜とのコントラストが素晴らしい、他方最乗寺は600年の古刹、開祖了庵慧明禅

	り、解散	師の弟子だった道了尊者は、師匠の了庵慧明禅師が最乗寺を建立することを聞き、近江の三井寺から天狗の姿になり飛んできて、神通力を使って寺の建設を手伝った。そして了庵慧明禅師が75歳でこの世を去ると、寺を永久に護るために天狗の姿に化身して舞い上がり、山中深くに飛び去ったといわれ、以来、寺の守護神として祀られている
交通費	横浜から約4から5000円	各自支払い、昼食代も一人2000円前後
入館料	大人300円3才から12才200円	西畑公園でふるさと列車に乗る場合
オプションツアー	なし(交通の便がよくないので)	
希望ツアー料金	10000円	経費含まず
最小催行人数	1人	
希望ガイド料	基本料金10000円	・お客様2名まで ・お客様1名追加ごとに2000円追加
協力者の募集の有無	なし	
TJTへの希望	ツアー作りの助言	

※ツアーを紹介する写真・マップを掲載すること。



実物1/6の大きさの
ミニ列車
シェイ式蒸気機関車

ふるさと列車

